

ボランティア愛ランド北海道

2015inねむろ

～最東端の町から発信！！
みんなで支えて地域で生きる～

【日時】平成27年9月20日
【会場】根室市総合文化会館

プログラム

- ・開会挨拶 実行委員長 森 栄子氏
- ・贈呈式
第39回 道新ボランティア奨励賞
- ・講演
○テーマ
「笑いとコミュニケーション」
～落語は人を救う～
講師 原 正氏 (落語家)



☆落語は人を救う。笑うと幸せになる。わはは、ははは

■ シンポジウム

○テーマ「出会い、集い、明日へそして未来へ
それぞれのおもいをつなげよう」

*シンポジウムでは、根室市立光洋中学校生徒ボランティア団体「ハランベ社」が、ケニアの貧困から学校に行けない子どもや、家庭に居場所をなくし路上生活をしている子の為に、給食支援や収益活動（さんま祭り、産業フェスティバル）などによる収益金を寄付し、お礼のお手紙が届いていると話されていました。

ボランティア愛ランド北海道は、
今回で31回目を迎えます。
♡人と人とのつながりの大切さ♡
若い世代につながっています。



♪吉井俊明さんのギター演奏
お部屋で楽しませていただきました。音色に誘われて他の宿泊客も一緒に集いました。



ボランティアセンターからお知らせ

- 平成27年11月10日(火) 9:30～12:30
男性のための料理教室 ⇒ いわなび にて
- 平成27年11月17日(火) 13:00～16:00
空知地区ボランティア活動者推進セミナー
美唄市民会館 2階 大会議室
- 平成27年11月20日(金) 13:00～16:30
指定地域福祉教育セミナー⇒福祉センター
- 平成27年12月17日(木) 13:30～16:00
認知症サポーター養成講座 ⇒ 福祉センター

☆ ボランティア活動に関することは、
ボランティアコーディネーターがお受けします。
あなたも、ボランティア活動に参加しませんか。連絡をお待ちします。
相談時間 月曜日から金曜日までの10時30分～15時30分
(土・日・祝祭日・お盆・年末年始はお休みします。)

ボランティア愛ランド北海道

来年の開催地
室蘭 です

ボランティアセンター情報

2015. 10 発行 NO. 45

おもいあし

岩見沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL・FAX25-5516
〒068-0031 岩見沢市11条西3丁目 岩見沢広域総合福祉センター TEL22-2960

大事なものは 表に出ない

もくてき

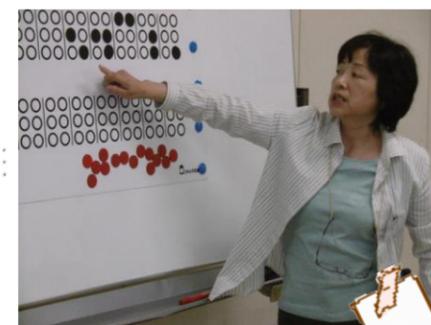


平成27年度
点訳ボランティア講座
実施日 7月1日・8日・15日

視覚に障がいのある方が日常生活を営む上で、「情報を得ること」と「外を歩くこと」の二つに大きな不自由があると言われています。一人でも多くの人々が視覚障がい者を正しく理解する為に、この講座では、視覚に障がいのある方の情報収集の手段のひとつとしての「点訳(点字)」について、基本的な心構えと知識、点訳の基礎的な技術とその手順や方法について学習し、ボランティア活動に参加する人の掘り起こしを目的として開催しました。

★以前から受講

したいと思っていて期間も短く時期が合ったので申し込みました。目の見えない方に会った時、どんなお手伝い出来るのかなというのも動機です。



(受講者のアンケートから・・・)

どーき(どうき)

きほんわ(は)アイウエオから



6てんの くみあわせ



★子どもが弱視で点字を使うことになり、勉強していつか手紙を渡したいという兄弟の為に



★点字の規則性に興味があったので



この講座の講師は 岩見沢点訳赤十字奉仕団が受け持ちました。
会の活動日は水曜日ですので、興味のある方は是非いらして下さい。



高齢者グループ

*高齢者の擬似体験を初めて行った。ひざやひじが曲がらなかったの、歩くのが大変だったし視野も狭く、白いもやがかかったように感じ、耳も聴こえなかったの、とても大変だった。体力も意外と消耗したのでビックリした。でもいい経験になった。



擬似体験



車いすグループ



*四条通り横の歩道、横断歩道を車いすに乗り、渡る経験をしました。ガタガタと身体にひびいて辛かったです。段差も恐ろしかったです。自販機などは、手が届くのもありました。公共施設のトイレは使いやすくなっていました。



平成27年度 児童・生徒のボランティア体験研修会

平成27年8月7日(金) 9時30分~15時30分

【テーマ】

暮らしやすい町となるために
~移動しやすい環境と支援はどうあるべきか~

会場

ナカノタナ ぷらっとパーク
ナカノタナII 2階大会議室ほか

精神障がいグループ

*施設見学~精神障がいを持った人といっしょに軽作業をして、わからない所を教えてください親切でした。



認知症グループ



*私たちのグループは認知症の人達の気持ちを考える体験をして、認知症の人は、中々うまく言葉にしてしゃべることが難しいため、みぶり手ぶりで、伝えていく人も中にはいるということを知り、それをどう理解するのが難しかった。



車いす講師
笠原一代さん

視力障がい講師
吉井俊明さん

♡全体のコメント

・今、障がい者や高齢者が安心・安全に暮らせる環境づくりが進められていますがまだまだ不便なところが沢山あります。今回の研修会で様々な体験を通じ、体験する前と後ではイメージが変わり、あたりまえの生活がとても幸せなんだと実感しました。♡♡♡

講師・青柳州明氏の「お年寄りの特徴について」を聴く

視力障がいグループ

*アイマスク、白杖の体験は、思ったより大変だった。これからは、目の前で困っている人がいたら、助けてあげたい。



*今回、視力障がい者の立場になって体験すると自分が思っている以上に、何十倍も大変と感じました。